第70回企画展

紫香楽と信楽

宮の造営と焼き物の歴史

阿弥陀寺古墓　壺
（当館蔵）

令和7年
7月19日(土)―9月23日(火・祝)

◆開館時間＝午前9時～午後5時 ※入館は午後4時30分まで
◆休 館 日＝月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）
◆入 館 料＝大人660円(530円)／大学生400円(330円)
※小中高生・障がい者及び県内在住の65歳以上の方は無料です。
※(　)は20人以上の団体料金です。

◆主催=滋賀県立安土城考古博物館
◆共催=京都新聞
◆協賛=甲賀市教育委員会

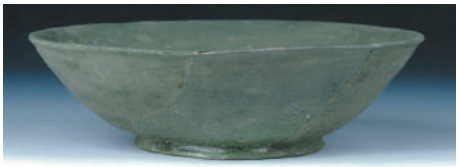
宮町遺跡整備状況（甲賀市教育委員会提供）

近江風土記の丘
滋賀県立 安土城考古博物館
Shiga Prefectural Azuchi Castle Archaeological Museum

滋賀県立安土城考古博物館・滋賀県立陶芸の森 連携企画展
「信楽焼と民藝―考古の眼差し」

〔信楽会場〕
令和７年９月２日(火)～９月28日(日)
滋賀県立陶芸の森 陶芸館ギャラリー

宮町遺跡　「万病膏」墨書土器杯（甲賀市教育委員会蔵）
（展示期間：7月19日（土）～8月17日（日））



春日伴城窯跡　緑釉陶器椀（甲賀市水口歴史民俗資料館蔵）

江田古墓　甕
（滋賀県工業技術総合センター信楽窯業技術試験場蔵）

第70回企画展

紫香楽と信楽

― 宮の造営と焼き物の歴史 ―

今を遡ること1250年ほど前の天平年間、聖武天皇は信楽の地に紫香楽宮（しがらきのみや）を造営し、盧舎那仏（るしゃなぶつ）（大仏）も造られ始めます。その700年後には、信楽は「茶陶（ちゃとう）」、つまり茶の湯の焼き物の地として名を馳せます。

紫香楽と信楽。「宮」と「焼き物」の歴史に輝く2つのシガラキの名は、なぜこの地に誕生したのでしょうか？今回の展示ではその謎を、シガラキの「土」を通じて読み解きます。発掘された考古資料、縄文時代～安土・桃山時代の「焼き物」を積極的に用いて、紫香楽宮の全体像と、信楽の焼き物づくりの歴史の実像に迫ります。

△ 春日北遺跡１号窯　出土資料（滋賀県蔵）　内裏野廃寺（甲賀寺跡推定地）出土　軒丸瓦（滋賀県蔵）

【主な展示資料】△は県指定文化財、□は市指定文化財
□宮町遺跡出土資料（甲賀市教育委員会蔵）、△鍛冶屋敷遺跡出土資料（滋賀県蔵）、泉窯跡出土資料（甲賀市水口歴史民俗資料館蔵）、春日杭原窯跡出土資料（甲賀市水口歴史民俗資料館蔵）、黄瀬イシヤ窯跡出土資料（甲賀市教育委員会蔵）、長野古墓出土資料（県立陶芸の森蔵）、古信楽（県立陶芸の森蔵）

滋賀県立陶芸の森・滋賀県立安土城考古博物館 連携企画

特別陳列Ⅲ
信楽焼と民藝
－柳宗悦に見出された信楽の美

柳宗悦の著書『手仕事の日本』に綴られた言葉を道標に、彼が見出した信楽焼の魅力を紹介します。

会　期：9月2日（火）～9月28日（日）
会　場：当館　望楼下

〔写真〕近世信楽焼「青簾甕」19世紀 江戸時代・明治時代

関連講座
アートからみた考古遺物の魅力

県立陶芸の森館長であり、また作家でもある松井利夫氏が考古資料の魅力について語ります。

日　時：9月7日（日）13:30～15:00
会　場：当館セミナールーム
参加費：500円（資料代）
定　員：120名（先着順）

最新の情報は当館のホームページにてご確認ください。
https://www.azuchi-museum.or.jp
安土城考古博物館

企画展関連シンポジウム

「なぜ紫香楽で大仏を造り始め頓挫したのか－聖武天皇と紫香楽宮－」

8月9日（土）13:00～17:00（受付は12:30から）

基調講演「聖武天皇にとって紫香楽宮とは?」
講師：神野 恵氏（奈良文化財研究所）

基調報告①「史跡紫香楽宮跡の発掘調査1」
講師：小谷徳彦氏（甲賀市教育委員会）

基調報告②「史跡紫香楽宮跡の発掘調査2」
講師：大道和人（当館）

基調報告③「なぜ紫香楽か?」
講師：細川修平氏（滋賀県文化スポーツ部）

討論・ギャラリートーク

会　場：当館セミナールーム
参加費：1,000円（資料代・入館料）
定　員：120名（先着順）

企画展関連講座

8月30日（土）13:30～15:00（受付は13:00から）

「甲賀の焼き物の歴史」

講師：伊藤航貴氏（甲賀市教育委員会）

会　場：当館セミナールーム
参加費：500円（資料代）
定　員：120名（先着順）

「紫香楽と信楽」関連イベント

安土×信楽 周遊型ワークショップ
「土器にふれて！作って！焼こう！」

❶ 8月10日（日）10:00～12:00　会場：当館
「土器作り」ワークショップ
縄文～弥生時代の土器をよく観察してから粘土で土器を制作

❷ 9月13日（土）10:00～16:00　会場：県立陶芸の森
※天候により実施不可の場合、翌14日（日）
「野焼き」ワークショップ
制作した土器を焼成

参加費：2,500円（当館企画展観覧料・保険料含む）
定　員：20名（保護者の付き添い可）
対象・参加条件：❶❷ともに参加可能な方（小学生以上）
※応募方法については、当館HPをご覧ください

〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 6678
Tel. 0748-46-2424　Fax. 0748-46-6140
e-mail：gakugei@azuchi-museum.or.jp
URL：https://www.azuchi-museum.or.jp

近江風土記の丘
滋賀県立 安土城考古博物館
Shiga Prefectural Azuchi Castle Archaeological Museum

※滋賀県立安土城考古博物館は、（公財）滋賀県文化財保護協会が指定管理をしています。